

一般質問

・乳幼児教育について



櫻井 勝

**問** 教育委員会・健康福祉部こども未来課、2部署にまたがる業務の一元化また再編成について伺う

**答** 保護者の利便性を第一に考え、平成29年度から現在の体制としております。乳幼児に関連した窓口をこども未来課に集約することにより、保育園・幼稚園・こども園の入園調整や保育料算定、施設修繕などはこども未来課が所管し、保育士などの職員管理につきましては、学校教育課が所管することにしました。この体制となり、本年度で5年目となりますが、当初の期待どおり乳幼児に関する手続きは、1つの窓口で済ませることができ、乳幼児に係る連携体制も整っております。また、2部署で解決しなければならぬ事項につきましましては、市民サービスの低下を招くことがないように連携を図りながら調整しております。「幼児教育に関する部署の一元化ができないか」とご意見をいただいておりますので、本

年度より学校教育課とこども未来課におきまして、組織編成の検討を始めたところでございます。

**問** 放課後児童クラブはこども未来課所管ですが、小学生対象のため教育委員会が所管する考えは

**答** 県内各市町所管が様々であり教育委員会が所管している市町もあります。しかし当市においては、法律の趣旨に基づいて、家庭の子育て支援を基本にした事業であると考え、現状の組織運営体制になっていきます。



放課後児童クラブの様子

一般質問

・御前崎市経済について



名波和寛

**問** 浜岡原発停止の影響からの御前崎市の経済、また、去年からの新型コロナウイルス感染症の影響での御前崎市の経済については、大変厳しい状況になっているが、今後の考えを伺う

**答** 市内の経済は、浜岡原子力発電所の立地により、民宿をはじめとする宿泊業や飲食業など、多くの事業者之恩恵を与えてきたものと認識しております。県外からの労働者の減少や宿泊先ニーズの多様化などにより、主に宿泊業に対し影響があるのではないかと感じております。昨年猛威を振るった新型コロナウイルスは現在も衰えず、国内は第4波の影響を受けている状況でございます。御前崎市では、疲弊した市内経済を立て直すことが最重要課題と考え、御前崎市小規模店舗応援スーパープレミアム商品券を発行し、現在も、第2弾となる御前崎市小規模店舗応援プラチナプレミアム商品券により、更なる経済の底上げを実施しております。現

在、国や静岡県などが実施しているGOTOトラベルキャンペーンやバイシズオカなどの消費喚起事業は、第4波の影響により停止しておりますが、市といたしまして、これら国や県の状況を注視しながら、対策を検討してまいりたいと考えております。

